

令和 6 年 7 月 1 日
消 防 庁

令和 6 年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）

令和 6 年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）受賞者は、次のとおりです。

個人 3 名、団体 3 団体

（受賞者名等は、別紙の受賞者名簿に記載されています。）

安全功労者内閣総理大臣表彰は、毎年 7 月 1 日を「国民安全の日」とし、「国民の一人ひとりがその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、産業災害、交通事故、火災等国民の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図る」という趣旨に基づき、行われているものです。

○ 安全功労者内閣総理大臣表彰式

- 1 日 時 7 月 1 日（月） 11 時 30 分
- 2 場 所 総理大臣官邸大ホール



連 絡 先

消防庁総務課

檀田係長・田中事務官

電話 03-5253-7521（直通）

E-mail: fdma-soumukahyoushou_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示
しております。送信の際には、「@」に変更してくだ
さい。

令和 6 年

安全功労者内閣総理大臣表彰
受賞者名簿
(消防関係)

令和 6 年 7 月 1 日
消 防 庁

令和6年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

個人の部

- 有馬 清種（東京都・渋谷防火防災協会会長）
- 中村 みどり（岐阜県・海津市女性防火クラブ会長）
- 森 田鶴子（兵庫県・兵庫県女性防火クラブ連絡協議会会長）

団体の部

- 泉佐野市火災予防協会（大阪府）
- 上田の浦赤松婦人防火クラブ（長崎県）
- 公益社団法人相模原市防災協会（神奈川県）

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	ありま きよたね 有 馬 清 種
住 所	東京都渋谷区
主 要 経 歴 等	渋谷防火防災協会会長
功 績 の 概 要	平成 3 年に渋谷防火防災協会常任理事、平成 1 3 年に同副会長に、また、平成 1 5 年 5 月に同協会会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。 また、平成 2 2 年 6 月には公益財団法人東京連合防火協会の理事に就任し、平成 2 4 年 6 月には監事、その後令和 3 年 6 月に現職の副会長に就任するなど、各種消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火防災思想の普及、啓発に尽力し、渋谷区はもとより、東京都全体の消防・防災の指導者として防火防災思想の普及、高揚と都民生活の安全・安心に資する諸事業を精力的に推進してきた。 さらに、その人柄や業績から、行政機関や地域住民からの信頼も厚く、消防・防災の指導者として、地域の安全・安心の普及、啓発に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	なかむら みどり 中 村 み ど り
住 所	岐阜県海津市
主 要 経 歴 等	海津市女性防火クラブ会長
功 績 の 概 要	平成１５年４月に南濃町女性防火クラブの会長に就任すると同時に、海津郡女性防火クラブ運営委員会の委員長に就任し、併せて岐阜県女性防火クラブ運営協議会の理事にも就任する。 さらに平成１７年３月より町村合併後の海津市女性防火クラブの会長に就任し、令和２年４月からは、岐阜県女性防火クラブ運営協議会の副会長として活躍している。 また、平成２４年１１月より海津市防災会議委員と海津市国民保護協議会委員となるなど、各種の消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火防災思想の普及・啓発に尽力し、海津市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	もり たづこ 森 田 鶴 子
所 在 地	兵庫県尼崎市
主 要 経 歴 等	兵庫県女性防火クラブ連絡協議会会長
功 績 の 概 要	昭和５９年に尼崎市芋地区婦人防火クラブ会長及び尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会委員に就任、平成１７年に兵庫県女性防火クラブ連絡協議会委員（旧兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会）、また令和５年には同協議会会長に就任して以来、多年にわたり家庭防火の推進と地域防火のリーダー的役割を担うとともに、消防機関が行う各種行事に率先協力するなど、豊富な経験と識見及び卓越した指導力により会の育成発展に寄与している。 さらに、平成１８年、尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会会長に、平成１９年に尼崎市防災会議委員にも就任するなど、各種の消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通じて、防火防災思想の普及・啓発に尽力し、各種団体や地域住民からの信頼も厚く、安全・安心を実感できるまちづくりに多大な貢献をしている。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	いずみさのしかさいよぼうきょうかい 泉佐野市火災予防協会
所 在 地	大阪府泉佐野市
代 表 者	ふるや いくお 会長 古 谷 伊 久 雄
功 績 の 概 要	本協会の前身の泉佐野市危険物品保安協会は、昭和24年7月、危険物の自主保安により火災を予防することを目的として設立された。昭和51年9月、泉佐野市火災予防協会に改称され、以降は、火災予防思想の啓発や防火管理制度の推進、消防行政の拡充などにも尽力し、活動範囲の火災件数の減少に大きく貢献をしている。また、当初、泉佐野市内に限定されていた活動範囲に、平成4年には近隣の泉南郡田尻町を、さらに、平成25年には泉南郡熊取町を加え、精力的に活動している。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	かみたのうらあかまつふじんぼうかくらぶ 上田の浦赤松婦人防火クラブ
所 在 地	長崎県長崎市
代 表 者	いずみだ みどり 会長 泉 田 緑
功 績 の 概 要	昭和40年11月25日に上田之浦赤松自治会内の全家庭における火災予防の推進と防火思想の普及啓発を目的に結成以来、住宅防火対策の重要性を認識し、消火器や住宅用火災警報器の普及に尽力している。また、地域の消防団や自治会と連携して地域防火防災訓練等を実施し、初期消火技術の向上を図るとともに、地域の火災予防に積極的に関わり、大きく貢献している。 さらに、消防出初式、婦人防火クラブ幹部研修会、市民防火のつどい等の各種行事にも積極的に参加し、消防機関との連携強化を図るとともに、AEDの使用方法を含めた救急講習会等に定期的に参加するなど幅広い活動を展開し、地域住民の防火意識の高揚に尽力している。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	こうえきしゃだんほうじんさがみはらしぼうさいきょうかい 公益社団法人相模原市防災協会
所 在 地	神奈川県相模原市
代 表 者	おがわ きへい 理事長 小 川 喜 平
功 績 の 概 要	火災、地震等による災害から市民の生活を守るため、市民及び事業所関係者の防災に係る意識、知識及び行動力の向上並びに防災体制の強化促進に資する事業を行うことにより、災害に強いまちづくりを推進し、もって社会公共の安全及び福祉の向上に寄与することを目的としている。 平成9年4月の設立後は、その自由闊達な民間の組織力を活用し、消防機関との連携を図りながら、市民への火災予防思想の普及、防火対象物関係者への啓発、防火防災に関する講習の開催、市民及び事業所に対する防災意識の醸成等、災害に強いまちづくりを推進する事業を実施し、行政のみでは対応しきれない市民及び事業所の防災ニーズに柔軟に対応した非営利活動を展開している。これらの事業を通じて防火対象物及び一般住宅の防火安全の徹底と地域住民に対する防火、防災意識の高揚に多大な貢献をしている。